

日露投資フォーラム 参加希望者調査

平成18年4月21日
(社)ロシア東欧貿易会
(日露貿易投資促進機構事務局)

拝啓 貴社ますますご発展のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年11月に開催された二階経済産業大臣とグレフ・ロシア経済発展貿易大臣との会合結果を踏まえ、現在、日本企業のロシア市場進出及び投資の拡大を目的とした「日露投資フォーラム」の開催が検討されております。

同フォーラムの開催につきましては、両国政府による最終確定を待つ必要はありますが、9月6日(水)及び7日(木)の両日にサンクトペテルブルク市において開催するべく、日露両政府を交えた関係者間において、準備作業が進められているところであります。

日露貿易投資促進機構の事務局を担当しております当貿易会といたしましては、日本企業の方々の要望・関心事項を正確に把握し、日本政府と共に日本企業のニーズに極力合致したフォーラムを開催できるよう努力をしていきたいと考えております。この観点から、現段階までのロシア側の案を元に本フォーラムに関する暫定情報をお伝えするとともに、本フォーラムへの参加希望の有無、参加希望の方々の関心分野等の把握を目的とする調査させて頂きたく存じます。つきましては、別添1の「日露投資フォーラム概要」をご覧いただき、別添2の「日露投資フォーラム参加希望者調査票」にそれぞれの御希望を記載のうえ**5月19日(金)までにロシア東欧貿易会宛にFAX(03-3555-1052)にてご回答いただきたくお願い申し上げます。**

ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、是非御協力頂きたく、何卒宜しく願いたいいたします。

敬具

- 注1)別添1の「日露投資フォーラム概要」につきましては、今回の調査の結果をも踏まえ、今後更にロシア側関係者との検討を進めます関係から、内容の修正・加除などの変更が生じる可能性がございます。
- 注2)フォーラムの正式な参加募集につきましては、フォーラム開催日の3ヶ月前を目途に再度ご連絡させていただきます。また、今回の参加希望者調査において参加希望等を出され、最終的に不参加となったとしても、後日、何らかのキャンセル費用等が発生することは一切ございません。
- 注3)今回の調査は、ロシア東欧貿易会会員企業及び日本貿易振興機構会員企業をはじめ経済産業省関連団体会員企業、国土交通省関連団体会員企業等を通じ、行われているため、重複して調査票がお手元に届く可能性があります。その際にはご容赦願います。
- 注4)ご回答は、企業や部署ごとにいただいても、個人でいただいても、どちらでも結構です。前者の場合は、参加見込み人数も記載頂けますと幸いです。

本件連絡先：(社)ロシア東欧貿易会(日露貿易投資促進機構事務局)
担当：中居、高橋
TEL：03-3551-6218 FAX：03-3555-1052

(別添1)

日露投資フォーラム概要(暫定案)

平成18年4月20日現在

1. 日時: 2006年9月6日(水)~7日(木)
2. 場所: サンクトペテルブルク市プリバルティスカヤホテル
3. 規模: 日露双方から総計250~300名の参加を予定。
4. 主催: 経済産業省、ロシア東欧貿易会、日本貿易振興機構及びロシア経済発展貿易省等ロシア側政府機関・関係団体
5. 議事次第:

9月6日(水)

【レジストレーション】

9:00 - 9:50

【全体会合】

10:00 - 12:00

基調講演 ロシア側: ロシア側代表(経済発展貿易省)
日本側: 日本側代表(経済産業省)
経済界代表挨拶

歓迎挨拶 ロシア側: サンクトペテルブルク市(主催市政府)
日本側: 駐露日本大使又はサンクトペテルブルク総領事
事務局からの事務連絡: 日露貿易投資促進機構

14:00 - 17:00

セッション1 ロシアの投資政策=新たな可能性
投資分野におけるロシアの新たな法制度及び政策の説明
政府の許認可、リース、投資基金等

セッション2 経済特区
連邦経済特区管理局及びサンクトペテルブルク市他の経済
特区代表による経済特区政策及び個別特区の特徴の紹介

9月7日(木)

【セクター別分科会】

9:00 - 11:30

(以下の4セクターを並行的に実施)

インフラストラクチャーと運輸

住宅・公共分野、運輸インフラ、ロジスティックシステムの
形成、観光インフラ(ロシア側による国内のインフラ整備及
びPPP(Public Private Partnership)に関する説明を検討中。)

(建設業を別セクターとして設けることを検討中。)

ロシアのエネルギーシステムの近代化

電力設備、京都メカニズム等(ロシア側による国内のJ I
(Joint Implementation)制度等の説明を検討中。)

投資プロジェクトの財政・金融的保証のための新たなツール
ロシアの自動車産業への日本の投資
自動車部品、トラック・農業機械・道路建設機械の生産拡大

13:00 - 15:30

(以下の5セクターを並行的に実施)

鉄鋼・非鉄金属

アルミニウム生産、自動車産業のための圧延、粉末鉄鋼及び
ダイカスト

消費財の卸売・小売業

(ロシア側による卸販売業または小売販売業法人の設立に関
するロシア国内の許認可の説明を検討中。)

森林・木材加工業

エネルギー資源関係

ハイテク

テレコミュニケーションと情報技術、マイクロエレクトロニ
ック、生物工学、医療技術

9月8日(金)午前中

【サンクトペテルブルク市経済特区視察】

視察を希望する方々を対象として、サンクトペテルブルク市の経済特区
を、行政当局から同経済特区の諸制度やセールスポイントについて説明
を受けながら、視察。

注)サンクトペテルブルク以外の経済特区視察は、8日午後又は9日実施の可能性あり。

6. ビジネスマッチング及びコンサルティング

9月6日及び7日の2日間を通じ、以下を内容とするセッションをフォー
ラムと並行的に実施。

- ・ビジネス取引・提携を行いたい企業の商品・事業に関する展示及び説明。
- ・日露経済関係における各種問題に対するコンサルティング(日露貿易投
資促進機構へのプロジェクト登録サービスも実施。)

7. その他

登録料:

レジストレーションの際に、一人当たり200ドル~300ドル(渡航費、
宿泊費を除く)の登録料を徴収。

宿泊料:

宿泊は、プリバルティスカヤホテルを予定しており一泊スタンダード
でシングル151米ドル、デラックス231米ドル(現在、割引が可
能かロシア側に問い合わせ中)となっている。

【参考：ロシアの経済特区】

- ・ 2005年7月、「経済特区法」採択。経済特区とは、加工、ハイテク産業等の発展を目的として、ロシア連邦の領域内で企業活動実施のための特別な体制が適用される地域。
- ・ 経済特区には「技術導入特区」と「工業生産特区」の2種類がある。
- ・ 同年11月の選考委員会において、6箇所が指定された。（以下表・地図参照）
- ・ 進出企業には税制上の特権などを付与。

種類	所在地	想定されている経済活動分野
技術導入 特別経済区	サンクトペテルブルグ市 http://www.gov.spb.ru	IT、計測・分析機器
	モスクワ市ゼレノグラード区 http://www.zelao.ru	マイクロエレクトロニクス
	モスクワ州ドゥブナ市 http://www.dubna.ru	核技術・物理学、プログラミング
	トムスク州トムスク市 http://www.admin.tomsk.ru	新素材、核技術、ナノテク
工業生産 特別経済区	リベツク州グリュージ地区 http://www.admr.lipetsk.ru	家電生産、家具生産
	タタールスタン共和国エラプーガ市 http://www.elabugae.ru	自動車部品、石油化学分野の高度技術製品



平成18年5月19日(金)締切

(別添2)

日露投資フォーラム参加希望者調査票

送付先: **FAX: 03-3555-1052**

(社)ロシア東欧貿易会(日露貿易投資促進機構事務局)宛

担当: 中居、高橋 (TEL: 03-3551-6218)

貴社名		御芳名	
御所属・役職 連絡先	(御所属・役職) (電話番号) (FAX番号) (E-Mail) 該当するいずれかに お付けください。〔企業を代表して回答 部署を代表して回答 個人で回答〕 該当するいずれかに お付けください。〔(企業所在地) 日本 ロシア 欧州 その他〕		
日露投資フォーラムへのご関心 該当するいずれかに お付けください。		有	無
(現時点で)日露投資フォーラムへの参加の意思 該当するいずれかに お付け頂き、企業、部署を代表して御回答いただく場合は 参加見込み人数を記載ください。		有	無
サンクトペテルブルク滞在予定日程		月	日~ 月 日
参加を希望されるセクター別分科会 該当するいずれかに お付けください。			
(1) インフラストラクチャーと運輸	希望する	希望しない	
(2) 建設業	希望する	希望しない	
(3) ロシアのエネルギーシステムの近代化	希望する	希望しない	
(4) 投資プロジェクトの財政・金融的保証のための新たなツール	希望する	希望しない	
(5) ロシアの自動車産業への日本の投資	希望する	希望しない	
(6) 鉄鋼・非鉄金属	希望する	希望しない	
(7) 消費財の卸売・小売業	希望する	希望しない	
(8) 森林・木材加工業	希望する	希望しない	
(9) エネルギー資源関係	希望する	希望しない	
(10) ハイテク	希望する	希望しない	
サンクトペテルブルク経済特区視察への参加 該当するいずれかに お付けください。	希望する	希望しない	
サンクトペテルブルク以外の経済特区視察への参加 該当するいずれかに お付けください。また、参加を希望される場合は、どの特区の視察を希望するか記載ください。 (サンクトペテルブルク市、モスクワ市ゼレograd区、モスクワドゥボナ市、トムスク州トムスク市、リャッ州ケリャジ地区、タタール共和国イェカテリナ市の中から選択願います。)	希望する	希望しない	
ビジネスマッチング・コンサルティングへの参加 展示会への出展 それぞれ該当するいずれかに お付けください。	希望する 希望する	希望しない 希望しない	
全体を通じてのご意見 例えば、セクター別分科会のセクター(議題)及び内容の追加、ロシア側から説明を希望する事項等があれば記載願います。			
本調査票の入手先(団体名等)			

個人情報の取扱には十分注意し、当案件以外の目的では使用いたしません。